

> 庵原祐造より ■■■■

>

> 君から此迄数通の全く事実に反する全く馬鹿げた直子宛ハガキ（其の内1通は

> 君自身がル・サンクで投函した一北沢警察の警部共々に監視カメラで君が投函

> している映像を確認済）に対しても此以上私は我慢ならぬので忘恩の徒の君に

> コメントする。（コメントする事自体馬鹿馬鹿しくなる。）

>

> ①私が、君を中央設備に就職させた。

> （君から就職先を頼まれたから）

> イ.中央設備在勤中、何度も何度も（恐らく10数回）君は当方の自宅、時に

> は君の母も単独で来訪し、仕事の悩み、人生の悩みを当方にぶつけ、其の

> 都度、私は家内共々誠心誠意あるべき姿等々長時間相談に乗り、当然の事

> ながら馳走をしてやった。（宿泊も）

> ロ.中央設備に長年勤めたところで折り合いが悪くなり、中設を辞めてくれ迫

> られ、私に君が泣きついて来たので、当時の社長（私の伊藤忠の後輩）に

> 強く頼み、一応は君は首切りを免れた。

> ハ.君は「中設に私が迷惑を掛けた。」とか何とか云っていたと思うが、事実

> は全く逆で、君を中設に紹介した事では、中設に迷惑を掛けたやも知れぬ

> が、私は中設には色々仕事と斡旋してやり、松島会長からも其の他幹部

> からも非常に感謝された事こそあれ迷惑を掛けた事など一切無い。

> ニ.上記、イ.の馳走料や君達夫婦が当家に宿泊した時の馳走料など一切君から

> もらっておらない。

>

> ②三菱重工解任の件

> イ.もともと君達夫婦が当家に押し寄せ1泊し、私に何とか広島に来て欲しい

> と強く頼まれた。

> 止むを得ず航空運賃は君の負担（当然）で広島に行ってやった。

> ロ.君達夫婦、三菱重工課長以下3人と私総勢6人で話を始めた。

> 当初、私は一寸でも三菱重工におかしい事があれば徹底的にとちめてや

> ろうと意気込んでいた。

> 因に伊藤忠及び神戸大学の後輩が、三菱重工の有名な故・元三菱重工の社

> 長の牧田さんの娘婿なので、万一三菱重工に一寸でも変な事があればこの

> 線で一発かまそうと迄思っていた。

> ハ.所が、事態は全く思わぬ方に展開していった事は君も覚えている通りであ

> る。

> 即ち、三菱重工課長曰く「此迄種々配慮をして来た。」所が非常に簡単な

> 事でも君が出来なかった事が指摘された。一其の一例として設計図書が何

> 枚かあるものの簡単な種類分けをして欲しいと君に指示したが、君はこん

> な事すら出来なかった。一

> 私は、すっかり驚いて、君に「それは本当か」と全員の前面で聞いた所、

> 君は最初は黙っていたが、その内に「それに間違いございません。」と皆

> の前で白状したではないか!!

> 私は、非常に驚き、それ迄私が三菱側に対し攻撃的に云っていたが、申し

> 訳ありませんと大恥をかいた。

「当然の事ながら」と言いながら、「してやった」と言う。

たかりを常習とするU造にとってはこれでも「してやったこと」になる

「折り合いが悪くなり、中設を辞めてくれ迫られ、私に泣きついて来た」？ 兵庫県の教員採用試験に合格をし、西宮市

に配属が決まっていたので依願退職をしようとした。それを父の説得で泣く泣く諦めた。U造はこれも自分のたかりに

利用した。これがU造の事実認識能力である。この程度の事実認識能力しかないから、三菱重工の馬鹿どものつく

嘘を信じて三菱重工の言いなりになった。

中央設備は私が優秀だったから重宝した。迷惑など掛けるか！

伊藤忠の仕事を紹介してもたかりを繰り返したただけであろう！松島会長とはだれか？私は知らない。

伊藤忠商事にしろ、中央設備にしろ、どれだけ迷惑をかけても一切認識できない、分からない。心臓に毛が生えた馬鹿！

叔父なら金を請求するなど考えるはずが無い。当然のことであり、U造がいかに非常識かを示すだけのこと！

逆に私が鎌ヶ谷にいた頃、京王百貨店で高級牛肉を買って持って行ってやったことがある。私一人なら1万円で済むのに、

お前ら家族5人分5万円の高級牛肉を買って食わせてやったが、お前らが金を払ったか？見栄張る子は文句を言った。

「近所で買ったらもっと安いのに」お前らは、高級牛肉よりも、近所のスーパーの安物を買って差額を懐に入りたい。

押しかけたわけではない。U造が来いと言うから行ってやった。言っても何の役にも立たない能なしだった

くせに、何が「広島に来てほしいと強く頼まれた。」だ！

「止むを得ず航空運賃は君の負担（当然）で広島に行ってやった。」だと？

恥知らずはここまで言うか？天罰だ。天罰だから、自ら証拠を出してくる。

「三菱重工におかしい事があれば徹底的にとちめてやろうと意気込んでいた。」

三菱重工がやったことは最初からおかしなことだらけ。しかし、U造には事実認識力が徹底的に欠如している

から事実を認識できずに三菱重工の言いなりになった。

私のような優秀な人間の叔父にお前のような屑がいるとは三菱重工も驚いたことだろう。

お前の思わぬ方向とは何か？ 私には覚えがない。

お前の考えは常識がないから常識人の私には理解ができない。

私はインターネット検索で名前がヒットするような仕事をした。

屑のお前とは全く違う。

お前が何の恥をかいた？

> それから後は、対三菱重工戦術を転模し1銭でも多く退職金を君が取れる
> 様にした事は君が一番良く知っている事である。
> 其の後、東京に帰りしばらく時間が経っても君からは何の連絡も無く、ど
> うなったのかと私は心配をして君に電話を親切心からしてやった所、「未
> だ入金していぬ」との事であった。
> 其の後も君からは何の連絡も当方に入らなかった。
> 結局、入金された後も当方には何の連絡も無く、時間が過ぎて行き、私が
> 電話を入れた所「実は入金されていた」との事であった。一人に物を頼み、
> 色々尽力してもらったのに、その結果の報告を自ら進んで感謝と共にせぬ
> のはまっとうな人間のすることか!!—
> 能力の無いもの（簡単な事を支持通りに出来ぬ事）を雇う様なそんな企業
> はどこを探してもこの世に存在しない。
> 再度云うが、私は三菱重工を取っ組みようとして乗り込んだ所、逆に君に
> 裏切られ大恥をかいた。
> 二蟹代を君の当家での滞在費、馳走代を比較しろ。
> 然も蟹を食べた時も、君は私に世話になった後であり、当家での滞在、お
> ごりは君が世話になった時のものである。
> ホ.植木は、君には一切費用は出してもらっておらぬ。

い。
> へ.家内と私が再度広島に行ったのは、君の母の見舞いの為であった。観光目
> 的でも遊びの為でもなかった。
> 朝から真っ先に病院に見舞品も持参で行った事はお前も覚えているだろう。
> 君達に迷惑を掛けぬ為ホテル宿泊した。
> 人間の誠意と云うものがお前には理解出来ないのか。
> 東京からは遠い広島迄見舞いに行った人の誠意と云うものを考えてはどう
> だ！

>
> ③直子、浩樹宛数度のハガキ
> 全てこの北沢警察署に届け出てある。
> 此以上出すとストーカー法に則り君は逮捕される事になる。—警告しておく！
> 私に対しても物云うならともかく直子、浩樹は何の関係も無い。
> 重ねて云うが、此以上直子、浩樹に出状するなら然るべき処置をとらざるを
> 得ない。
> ④君は、又、私が伊藤忠に迷惑を掛けたとも云っていたが、私が何の迷惑を
> 掛けたと云うのか云ってみろ。
> 清之君には、私が感謝されこそすれそれ以外の事は一切無い。
> 今でも年に1回は伊藤忠の社長、会長と親しく話しをしている。
> 血迷った事を云うのもいいかげんにしろ！

> ⑤結論
> イ.君の此迄の私に対する全く事実と反する操り事に対して忘恩の徒として謝

> 罪しなさい。
> 此以上やるなら名誉毀損でも訴える。
> ロ.直子、浩樹宛には今後一切出状するな！
>

お前は何もしていない。事前に東京で三菱重工に電話をして、会社都合退職金で折り合うことを約束していただけ
だろう。実は三菱重工は私の自宅に毎日押し掛け、辞表を要求した。そして、脅して解雇通知を出し、
それを私に取られていた。だから、会社都合退職金の支払いをおまえに申し出たのだ。
それを聞いたおまえは会社都合退職金の支払いを自分の手柄にしたつもりで広島に遊びに来た。
お前が親切心で電話をすることなどあり得るか？
お前の行動は常に打算から行動をしている。
お前が尽力した事実など何もない。だから、お前に報告する義務などないのだ。
しかし、お前がぐずぐず言うから FAX で報告をしてやった。すると、見栄張る子が文句を言ってきた。
お前が報告しろと文句を言うから、注文通り報告を入れてやれば、お前は怯えて電話にも出れなくなった。
これが事実ではないか？ 三菱重工で言ったことの責任を取れと FAX を入れてやると、また、文句を言う！
これがお前ら庵原家ではないか。

何度も言うが能なしの屑はお前だ！それを面倒を見てやっていたのは20代の私である。
とっちめようなどと言う気などなかったくせに、何を言うか？
お前が恥をかくのはお前の無能ゆえである。 私とは無関係！
これこそ私がお前にしてやったものの方が断然大きい。よく認識をしろ！
どこの叔父が東京で使っていた電子レンジを西宮まで新幹線代を払ってまでもらいに来るか？
その上電子レンジのお礼を言うどころか、文句の電話をかけてくる。「取り説はないのか。取り説をくれ！」
「取り説はないがレシピ本ならある。」と言うと「それをくれ！」と言うから、送ってやった。それでも礼の電話すらな

い。
お前の目的は植木の購入ではないか。だから、事前に幸子を通じて場所の確認をした。そして、蟹を食うために
見栄張る子を同行してきた。
真っ先に病院に行ったのは、見舞いを済ませてゆっくりと植木を購入し、蟹を食うためではないか。
これも当然のこと。当然のことを自慢げに言うは非常識だと何度言えば理解するのか？ 恥を知れ！
お前の行動に誠意などと言うものが存在するのか？ 私には理解できない。お前の息子の嫁に説明をさせなさい。
お前の行動は自分の利益中心であることなど誰が見てもすぐわかる。誠意などと言う言葉を口にして
恥づかしくないのか？ お前は本当に恥知らずなやつだ！

私は広島西警察署にU造の詐欺行為の被害届を出しに行った。私の目の前で警察がお前に電話をしたのだから、
覚えているだろう。お前はそこでなんと言ったか？
「嫁が言ったことだから、知らない。」
お前は一人で飛行機に乗りたかりに来た。そこで味をしめたおまえは見栄張る子を連れて蟹を食いにきた。
植木を買いに来た。

清ちゃん、お前の息子及びお前の息子の嫁を交えて話をするか？

おまえはこの期に及んでも反省をしない。

これではお前の息子の嫁、嫁の父親を交えて、徹底的に事実を究明するしかない。
お前が名誉棄損で訴えるなら訴えてこい。相手になってやる。
出してもいない浩樹あてを出すなどとわけのわからぬことを言うなら、今後は浩樹宛にも出さざるを得ない。
お前が嘘を言い続ける罰である。覚悟をしておけ。

> P. S.
> (1)どんなにしても三菱重工を解任されたくなかったのだったら、人に助けを
> 求めるのではなく一人で頑張るべきだったのではないか。
> これから先、将来の事を考え、兎に角働いて頑張らないといけないのでは
> ないか。
> 誰でも（親類一同も勿論）自分の為め、又は家族の為、辛い事苦しい事、
> いやな人間関係にも耐えて努力して頑張って、日々働いて金を得て生活を
> しているのだ！
> 誰も楽しくして、のん気楽しく働いて金を得ているのではない。
> この世の中、一人前の大人をちやほや甘やかし相手にしてくれる会社や人
> 間はおらない！
> (2)君がオモチャの様な会社を創り中国から輸入云々の話があった時、私は
> 「余程慎重にしろ」と云った筈。君は知らぬやも知れぬが、私はそんな事は
> 此迄伊藤忠でももっともっと複雑な案件をこなして来ている。
> それも伊藤忠のバックがあるから私でも出来たのである。
> まして君の様な無知識、無経験者に出来る筈はなかったのである。
>
>

私を不当解雇して不利益をこうむったのは三菱重工であり、私ではない。
私はお前などが想像もできぬほど大きな存在であり、これから大人物になる。
歴史に残る大人物になるのだ。私と三菱重工を比べれば、私の方が偉大。大きな存在なのだ。
私は一生食うに困らないだけの、否。世界一の収入を予約している。
阿倍叔父さんにはビルゲイツに負けないと言われているのだから。
お前のように世間を甘く見てのんきに切らす馬鹿が歴史上にもいたか？
私は誠実に生きてきたからこそこのような危機に陥っても世界一の収入を予約できるのだ。
お前のように甥にたかるために生きている
そんなバカはお前だけだ。
お前には伊藤忠のバックがなければジュースの輸入すらできない。
私には簡単にできたことなのに！「出来る筈はなかった」私には簡単にできたのに！

以 上

第十二条(不作為による作為犯)

罪となるべき事実の発生を防止する責任を負う者が、その発生を防止することができたにもかかわらず、ことさらにこれを防止しないことによつてその事実を発生させたときは、作為によつて罪となるべき事実を生ぜしめた者と同じである。

伊藤忠商事からの回答

Re: 庵原祐造の件

From:  <Information> (webmaster@itochu.co.jp)

すでに退職されました社員に関しては、当社よりお答えする立場に
ございません。

伊藤忠商事株式会社・

U造を寄生虫として飼育したのは瀬島 龍三時代の伊藤忠商事である。

U造は大阪本社の繊維部門に入社をした。そこで、たかりを繰り返したに違いない。糸へん商社の伊藤忠商事にとって繊維部門は中心部門。そこで、たかりをされては困る。困った上司はたかりをしても問題にならなかった建設部門にU蔵を移動した。大阪ではまずいから、東京に転勤をさせた。これはまさに、伊藤忠商事がU造を寄生虫として飼育したと言える。動物は一度人手で育てられると、自然界では生きてゆけなくなる。先日ケージの中で訪朝に備えていた。